

役員立候補者等公示

公示番号一 16

立候補役職名	会員理事			
(ふりがな)	しょうじ けいすけ	性別	生年月日	年齢
氏名	庄司 圭佑	男	1988年6月30日	36 歳
勤務先名	鹿追町役場			
会員番号	63506	市町村	鹿追町	十勝地区支部
主な活動歴	平成19年4月～ 介護老人保健施設の介護職員 平成26年4月～ 鹿追町役場（地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、その他高齢者福祉事業を担当） 令和4年4月～ 鹿追町社会福祉協議会へ派遣（居宅介護支援、成年後見センター、重層的支援体制整備事業等を担当） 北海道社会福祉士会理事（1期目）、十勝地区支部副支部長、北海道介護支援専門員協会代議員、北十勝介護認定審査会委員			
立候補理由・抱負	このたび、北海道社会福祉士会会員理事に立候補しました十勝地区支部の庄司圭佑と申します。社会福祉士は地域における身近な相談援助職としての役割が求められているだけでなく、社会福祉士が行うソーシャルワーク実践の積み重ねは、これからの時代のまちづくりにつながる大変大きな役割があると確信しています。理事1期目では災害対策委員長として、研修会の企画・運営や災害対策の基盤整備を行ってきました。私が理事に当選できたら、先輩方のご指導をいただきながら、これまで培ってきた経験を活かして、社会福祉士の活動を広く知ってもらい、さらには20代や30代の若い社会福祉士に魅力を感じてもらえるような社会福祉士会づくりに力を注ぎ、北海道社会福祉士会の更なる発展のためにお役に立ちたいと考えております。			
推薦者 1	佐々木 政人	会員番号	15834	十勝地区支部
推薦理由	北海道社会福祉士会理事1期、十勝地区支部役員3期を務め、北海道の社会福祉士として福祉活動に力を注いできました。 北海道では災害対策委員会委員長を務め、様々な専門職団体と連携を図り、社会福祉士としての災害支援活動に取り組んでいます。常日頃から、社会福祉士としての役割について考え、日常業務に活かすとともに、地域で生活している方々の良き理解者として活動しています。現職においては、地域福祉に積極的に携わり、成年後見・生活困窮・介護支援・重層的支援など様々な相談に柔軟に対応し、地域からも必要とされる存在です。 北海道社会福祉士会の今後更なる発展や進化を考えると、庄司氏は必要不可欠な人財であり、これからも惜しみなく社会福祉士として力を発揮してくれと思います。 以上のことを推薦理由とし、今後も北海道社会福祉士会のご活躍を願っています。			
推薦者 2	東村 智之	会員番号	32523	十勝地区支部
推薦理由	十勝の西地区にある人口5000人超の鹿追町役場福祉課の職員として、重層的支援体制整備事業の準備に携わった後、町の社会福祉協議会に出向し3年目。現在、居宅介護支援、成年後見支援センター（中核機関）、生活困窮者相談窓口、そして重層的支援体制整備事業…と、町の相談支援体制の土台を地域の関係者と丁寧に創り上げてきました。 こうした実践の根幹には、自身の子ども時代の家庭生活上の苦労や無力感、4人の父親として子育てを通じて感じる未来への責任感…等、生活者としての実感が強くあるものと推察しています。 常に自身の成長と、組織や地域課題の解決を視野に入れながら、真摯にソーシャルワーク実践に取り組む庄司さん。心より、2期目の会員理事に推薦いたします。			
推薦者 3	渡辺 洋一郎	会員番号	37735	十勝地区支部
推薦理由	庄司会員は、北海道社会福祉士会の理事として1期務め、災害対策委員会の委員長及び障がい者等地域生活支援委員会の担当理事として、北海道内の諸課題に積極的に取り組んできた功績は大変大きいものがあると感じております。 勤務先である鹿追町では、現在、鹿追町社会福祉協議会に派遣されており、居宅介護支援、成年後見支援センター、生活困窮者相談窓口、重層的支援体制整備事業を担われています。 また、十勝地区支部副支部長として、生涯研修委員会を担当しており、いまや当会活動になくてはならない存在です。 道の理事としてのこれまでの取り組みや経験は、今後の北海道社会福祉士会の更なる発展には必要不可欠であり、明るい北海道の社会福祉の未来に向けて全力を尽くしていただけるものだと確信しています。 よって、会員からの応援とさまざまな人々の声とともに庄司会員を推薦します。			